



NO.

一雨(き)しは、其の寒きや、ゆめりや、
 明治文学名書全集「中」に竹のやまへの新
 評を加えては、一冊、一冊、竹のやまへ
 せん、然して一冊、厚い、ある、
 文章、
 此も、
 表紙、
 米と市、
 けうして評判、
 とある、
 二三、
 二、三、

NO.

目と名守の、
 山田米、
 下、
 一、
 竹、
 竹、

二、三、

本、

東京市小石川
 雑司が谷
 本間久雄 印



二月廿日

